

あきる野市

平成20年(2008)9月30日

第13号

町・自連会報

発行/平成20年9月30日 発行者/倉田克治 編集/あきる野市町内会・自治会連合会会報部会

あきる野市町内会・自治会連合会役員会協議事項

- 平成二〇年
- 五月八日
 - スポ・レク開催に伴う協議経過と申合せ事項について
 - 五月二一日
 - 二〇年度事業計画について
 - 視察研修幹事選出について
 - 二〇年度部会活動について
 - 会長ブレザー注文について
 - スボレク前日整備について
 - 各地区報告事項
 - 市からの連絡事項
 - 一、スボ・レク大会の結果
 - 二、防災・安心地域委員会
 - 三、人権教育推進の為に調査研究事業について
 - 四、福生警察署管内防犯推進員推薦について
 - 六月一八日
 - 全体会の開催について
 - 岩手・茨城内陸地震災害義援金の提出について
 - 各地区報告事項、部会報告
 - 市からの連絡事項
 - 一、市シルバー人材センターからのお願い
 - 二、社会を明るくする運動
 - 三、商工観光課からお祝い
 - 四、防災・安心地域委員会設立状況について
- 七月一六日(全体会)
 - 二〇年度活動計画について
 - 視察研修企画事項について
 - 部会報告
 - 岩手・茨城内陸地震災害義援金の提出について
 - 市からの連絡事項
 - 一、自衛隊からのお祝い
 - 二、裁判員制度について
 - 三、防災・安心地域委員会の設立状況について
 - 四、社協事業協力のお祝い
 - 五、敬老行事事業について
 - 六、地域イキイキ元気づくり事業について
- 八月六日(特設役員会)
 - 防災・安心地域委員会の取組みについて
 - 八月二三日
 - 敬老行事の申請について
 - 各地区報告事項、部会報告
 - 視察研修日程について
 - 地域の活性化について
 - 市からの連絡事項
 - 一、福祉バザーのお願い
 - 二、二〇年度花いっぱい運動の結果について
 - 三、東京都地域の底力再生事業について
 - 四、防災訓練について

就任ご挨拶



あきる野市町内会・自治会連合会

会長 倉田克治

年明けから洞爺湖サミット、北京オリンピックが叫ばれ、熱気にあふれる半年でした。皆様方には益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

あきる野市町内会・自治会の平成二十年度総会は、新旧町内会長、自治会長の出席の下、去る四月二十四日あきる野ルピアホールで開催されました。提出した議案は、原案通り可決、ご承認を頂きました。そして、二十年度の総会を持ちまして連合会長、平野通雄氏が退任され、後任として会長を勤めることになりました。前任の平野氏はじめ歴代の連合会長は立派な方々で、私には荷の重い大役でございますが、優秀な役員と皆様方の絶大なご協力を頂き、全力投球で邁進してまいりますので宜しくお願い申し上げます。

皆様はすでにご存知と思

町内会・自治会の紹介

…〈地域生活の安全をめざして〉… 二宮町内会



二宮地域は、三、四千年前(縄文中期)に初めて家に光がもった所でもあった。江戸期は、水田陸田で一〇八八石を持ち台地の周縁に湧く水を利用し、水田耕作に恵まれていた。このような歴史文化と故郷の安全を守る二宮人は新しき人に伝承されてきた。十九年度には、全世帯に住宅用火災警報器の無償配布を実施した。防災計画は平成四年に確立されていたが、平成七年に発生した阪神淡路大震災等又今後三十年以内に巨大地震の発生する確率のある、東海地震(87%)、首都直下型地震(70%)を踏まえて既定の計画の大幅な見直しを図り従来の防災計画を地震対策の歩みと法制度を踏まえ「自主防災会規約」と「防災計画」を策定し平成十九年度四月施行した。

こちらは、全世帯にアンケート調査を実施し意見・要望等を反映し、災害等により死傷した場合、災害対策用基金要綱を制定し会員の補償を確立した。組織は町内会の組織を兼ねた「重複型」とし地域が三宿に区分されていることから、宿の班の指導・指揮を司る防災の技術・知識ある者を「防災指導員」として位置付け、間隙が生じないよう「女性防災部」を設け態勢の強化を図った。

北京オリンピックでわいた猛暑の夏も過ぎ、今年度上半期が経過しました。会報十三号の掲載内容は、今年度が連合会町内会・自治会役員改選期で四十九名の会長が新任され連合会役員も大幅に交代しましたので、新連合会長の挨拶と役員紹介を前半に、後半には、第十二号でも掲載しました市の方針である「市民と協働のまちづくりを進めよう」の事業展開の一つ「防災・安心地域委員会の設立」に向け、連合会としての推進方について、その課題、組織、役割及び取組等を掲載し、町内会自治会の紹介に推進し新施策を取り入れ地域力の向上に努めている「二宮町内会」を紹介しました。会報部会では、会員の皆様方のご意見を取り入れて会報の編集に当りますのでご意見等宜しく願います。

平成十九年六月に発生した西多摩西部地震を教訓に隣組長(一一七組)に配布した「組織旗」を先頭に避難誘導訓練を実施し防災意識を高揚した。

二宮町内会長 小澤英夫 (山下 松壽)

編集後記

北京オリンピックでわいた猛暑の夏も過ぎ、今年度上半期が経過しました。会報十三号の掲載内容は、今年度が連合会町内会・自治会役員改選期で四十九名の会長が新任され連合会役員も大幅に交代しましたので、新連合会長の挨拶と役員紹介を前半に、後半には、第十二号でも掲載しました市の方針である「市民と協働のまちづくりを進めよう」の事業展開の一つ「防災・安心地域委員会の設立」に向け、連合会としての推進方について、その課題、組織、役割及び取組等を掲載し、町内会自治会の紹介に推進し新施策を取り入れ地域力の向上に努めている「二宮町内会」を紹介しました。会報部会では、会員の皆様方のご意見を取り入れて会報の編集に当りますのでご意見等宜しく願います。

復旧作業の手助けを行いました。私たちが連合会も役員会の了解を得て、いち早く義援金を届けました。会員の皆様にはご協力を頂きありがとうございました。御座いました。

ですが、あきる野市町内会・自治会連合会は、八十の町内会・自治会から構成されています。今年度は町内会・自治会会長の任期切れの年で、四十九名の会長が代われ、又、連合会の役員も十八名中、十三名の方が代わり、大幅な、選手交代となり新体制でスタートを切りました。

連合会の活動には、各町内会・自治会との連絡調整、福祉・親睦や、あきる野市・公共団体への協力等の調整・協力活動から、町内会・自治会の「加入率改善」「防災体制の整備・充実」等、課題事項の検討・推進があります。特に今年度は、課題事項としては、防災体制と加入率改善を検討し、取り組んでまいります。

先洞爺湖サミットでは、環境(地球温暖化)と世界経済、インフレと景気停滞が主に協議されましたが、景気問題は日本にも直接影響があり、ガソリンの天井知らずの高騰、食料品の値上がりは私たちの生活に大きな影響を与えています。これらの問題は単一でなく、絡み合っています。物価の値上がりは、原油の高騰やバイオ燃料の利用拡大が影響しているといわれています。

国内でも、経済、年金、後期高齢者医療保険等の課題をかかえています。皆で解決に取り組んで行きたいものです。皆で考え、取り組んで行く問題が、私たちの身近に、今一つあります。それは、今年度の取り組みでも述べましたが、災害の取り組みです。近年は地球規模で風水害、地震の災害が多発し、地球のあちこちでは、サイクロン、洪水、地震等の大規模災害が発生しています。最近、世界ではミャンマーのサイクロン、中国四川省の大地震があります。国内では、阪神大震災以降、中越大災害、中越沖大災害、今年六月には岩手・宮城内陸災害があり、短期間に大災害が発生しています。

岩手・宮城内陸地震では、あきる野市の姉妹都市である栗原市に大きな災害をもたらした、あきる野市役所の職員も物資を持って支援に駆けつけ

平成20・21年度あきる野市町内会・自治会連合会名簿

町内会・自治会Ⅱ町内会長・自治会長

町内会・自治会	会長名	町内会・自治会	会長名	町内会・自治会	会長名
雨間町内会	田邊宣昭	折立町内会	橋本好夫	東町自治会	山中利勝
野辺町内会	山口幸男	西ヶ谷戸町内会	末吉征司	下町自治会	山内謙
二宮町内会	小澤英夫	松山町内会	松浦春一	仲町自治会	鎌田秀男
小川町内会	宮崎幹夫	草花台パークハウズ町内会	高橋昭三	小庄自治会	南征夫
小川東町内会	田中正義	小宮久保町内会	手塚勝敏	上町自治会	土方捷宏
二宮団地自治会	柳井史寿	羽ヶ田町内会	小島勲	五入市入野自治会	三光坊輝雄
秋留台自治会	渡部好昭	小宮町内会	佐藤正治	栄町自治会	今野治雄
秋川ハイツ自治会	宮崎茂	瀬戸岡町内会	大谷勝	小中野自治会	高橋和久
平沢町内会	窪島孝一	原小宮町内会	加藤陽一	小和田自治会	榎本宇佑
大塚自治会	濱崎秀一郎	菅生町内会	竹内朝光	留原自治会	中村元明
屋城自治会	小峰道治	四軒在家町内会	小林嘉美	中村自治会	清水勝雄
前田自治会	高木恵子	尾崎町内会	大西豊	高尾自治会	森田勝次
緑の里自治会	唐沢貞文	草花住宅自治会	澤田稔	下館谷自治会	栗原弘
ホームタウン秋川自治会	藤沼道夫	山田下分自治会	石川義文	上館谷自治会	小林義直
上引田町内会	西畑守	山田中分自治会		小倉自治会	伊藤宗武
中引田町内会	菅沼秀明	山田上分自治会	馬場信治	山下自治会	中曾根信幸
下引田町内会	渡辺剛男	網代自治会	岸敏光	樽自治会	戸部友明
淵上町内会	平澤正彦	新宿自治会	在原弘司	深沢自治会	宮崎昇作
上代継町内会	私市洋二	上宿自治会	平野利民	戸倉東部自治会	戸倉一
下代継町内会	関田功	中平自治会	大久保晴彦	戸倉西部自治会	小峰秀夫
牛沼町内会	須藤勲	大上自治会	茅根正之	乙津自治会	山崎透一
油平自治会	中村勇	北伊奈自治会	池澤功	青木平自治会	乙訓章男
油平本町町内会	矢治重男	西伊奈自治会	高橋和夫	軍道自治会	市川六太郎
富士見台自治会	中井公康	森ノ下自治会	中村裕	養道自治会	岡部準一郎
森山町内会	高橋敏夫	横沢自治会	小林十三雄	岡部輝男	岡部輝男
高瀬町内会	横田亨	三内自治会	山下松濤	沖倉時代	沖倉時代
草花町内会	倉田克治	小机自治会	松村光次		

連合会役員

会長	倉田克治
会長代行	市川六太郎
副会長	宮崎幹夫
理事	宮崎征夫
	山下松濤
	中井康
	宮崎公
	末吉征司
	私市洋二
	馬場信治
	中村元明
	戸部友明
	岡部準一郎
理事・監事	岡部準一郎
	関田功
	平野利民
	手塚勝敏
書記	渡部好昭
	中曾根信幸

連合会部会

会報部会	山下松濤
部会長	市川六太郎
	手塚勝敏
	平野利民
	中曾根信幸
	宮崎茂
	私市洋二
	戸部友明
一丁部会	中井公康
部会長	宮崎幹夫
	南征夫
	馬場信治
	末吉征司
	関田功
	渡部好昭
	中村元明
	岡部準一郎



安全で安心なまちづくりをめざして

防災・安心地域委員会の設立

(目的と課題) あきる野市における防災対策は、平成七年度から市に災害対策本部を設置、市長を本部長に本部長は各担当部門の部長級職員が指名され、それぞれの班長には職務に応じて課長クラスが当り今日まで防災対策を推進してきた。

平成十二年には各町内会自治会にも自主防災組織を立ち上げ、防災計画を作成、防災体制の整備を図るとともに、市の支援による防災倉庫の整備を推進してきた。

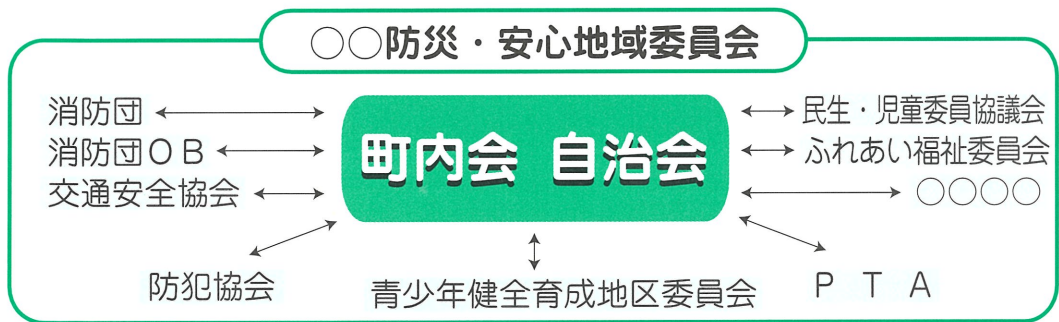
会員に対する防災意識・知識の高揚を図るため市主催の総合防災訓練の初期消火、避難誘導、給食給水、救助救護並びに防災機器(震度、煙等)を使用した体験訓練に参加させるとともに、各自主防災組織独自でも毎年防災週間にあわせ、地元消防団、秋川消防署指導のもと、初期消火、避難誘導、給食訓練等を実施してきた。

しかしながら、前年十月の各町内会自治会の防災対策推進実態調査結果では、防災活動の取組に未着手のところもあり個々に大きな開きが見られたので期限を定めレベル向上に取組む必要がある。

防災活動の推進上の課題としては、①会員の高齢化及び他に仕事を持ち昼間の活動人員が不足 ②避難訓練等で情報収集・発信の伝達設備が不十分 ③救助救護に専門資格者が少なく発災時救出現場への人員投入等の調整が困難 ④市指定避難所の運営体制づくりが未着手 ⑤各町内会自治会への未加入者が多くてその住民の扱いに苦慮しているなどが上げられる。

連合会としても、これらの課題を解決すべく今年五月から特別役員会を設け、市と協議しその解決策として別図のような「防災・安心地域委員会」を旧町村単位に町内会自治会を主体に設立して、消防団をはじめ各構成団体などが連携することにより、大規模

防災・安心地域委員会の組織図



災害発災時の各地域の特性にあった対応が可能となると同時に町内会自治会の活性化にもつながり地域力が向上すると考えて

(一) 各構成団体の役割

- ①町内会自治会は消防署消防団指導のもと被災者要救助者への救助活動及び市と連携避難所の運営に参加、②消防団は消火活動等終了後災害対策本部に合流、状況報告収集、関係箇所への指示伝達に従事
- ③消防団OBは消火活動支援
- ④P T A及び⑤青少年健全は学校と連携し子供達のケア等実施
- ⑥交通安全協会は警察等と連携し道路交通のスムーズな運行等を実施、⑦防犯協会は警察等と連携し犯罪等抑制、⑧民生児童委員及び⑨ふれあい福祉委員は災害時要援護者等の状況確認などを市災害対策本部の民生班、町内会自治会の協力のもと実施する。

(二) 委員会の取組

災害時に迅速な行動を如何取るかが重要な課題で、これは平常時の活動で決まると言

われていることから、組織体制の整備と中長期防災計画の作成、避難所の体制づくり、連絡体制の確立、防災訓練、危険箇所の確認、地域防災マップの作成、管内住民の状況把握と情報の共有化、事業者N P O法人等との協力体制の確立、地域資源の登録と活用、消防団員確保への協力など。

また、発災時に向けては、被災者要援護者への救助活動に協力、避難所運営への協力、被災状況等の情報発信などを検討して行く。

以上のような観点から連合会としては、市と連携し防災・安心地域委員会の設立を十月に行ない、この委員会の発足を今年十一月目標に構成団体と調整を図り防災対策の活動範囲を拡充するための協議を展開するとともに、防災対策の基盤である自主防災組織の更なる充実のための指導・支援にも努め、安全で安心なまちづくりに貢献して行くので会員の皆様方のご協力をお願い申し上げます。